

情報



小学校高学年

中学校

高校

道徳

総合

情報

週刊ニュース深読み 43分

つつめけ？ 丸見え？ ネット時代の“個人情報”

(2013年放送)

この番組の良さ



今話題の深層に迫る

この番組は、いま注目されているニュースの深層に迫っていく内容になっています。番組の解説委員や、その道の専門家たちが登場し、豊富な情報や取材をもとに、そのニュースをとことん解説してくれます。

どう守る？ “個人情報”

今や、生活に欠かせないサービスとなっている、インターネット上の検索エンジンや、交流の場であるSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）。その特性を知り、いかにうまく活用していくかを考える内容になっています。

そしてネット上では、どのようにして個人情報がさらされ、それがいかに危険なのかについて解説しています。また、ネットの炎上や拡散を防ぐためには、どのような対策が考えられるのか、徹底的に深読みします。

番組活用のポイント

インターネットの便利さについて考える

今やインターネットは、パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット、ゲーム機やテレビなどからでも、気軽にアクセスできる身近な存在になっています。授業を始めるにあたり、そんなインターネットの便利さを、自分の生活経験の中から、自由に話してもらいます。

この番組は43分の視聴時間なので、じっくり考えたり、個人のリテラシーを高めたりするためにも、2コマでの学習計画をおすすめします。

個人情報のあぶり出しについて考える

この番組は、SNS上に本名ではなく、DEEPPREAD1978というハンドルネーム（ペンネーム）で登録した、深読太郎さんが主人公です。

読太郎さんは、SNS上では写真や家族の情報、自分の名前などは書かないように気をつけました。しかし、あることがきっかけで、読太郎さんの個人情報はあぶりだされてしまいました。

なぜ、個人情報が抽出されてしまったのか。その原因と過程について、番組ではわかりやすく解説されています。インターネットの闇の部分について、スムーズに理解が進みます。

拡散された個人情報について考える

番組後半は、拡散されてしまった個人情報の削除について考える内容になっています。

“個人情報保護法”、“プロバイダ責任制限法”、“忘れられる権利”について、仕組みやその限界点についての解説がされます。

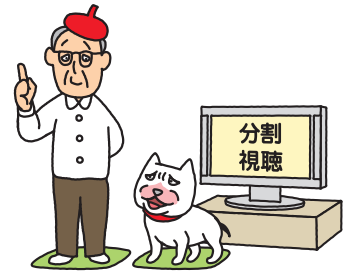
そして、“プライバシー・バイ・デザイン”という新しい考え方も出てきています。政府の法整備や、個人のリテラシーだけに頼るのではなく、企業自身も努力するという方向性です。

みんなが安心して使えるインターネットにするには、どのような対策が必要なのか、考えるきっかけを与えてくれます。（溝内正剛）

学習展開例

授業時間 90分 2単位時間目安

ピンチでチャンス 個人情報を守る様々な取り組み



情報

時間配分	学習活動 (小学校)	教師の支援
3分	① インターネットの利用経験について話す。	○メールやウェブなど、インターネットの利用経験について自由に話ができるようにする。
32分	② 番組を視聴しながら考える。  <ul style="list-style-type: none"> ・ ネット上では個人情報がつめけ?丸見え?になっているという場面 (開始~1分45秒)  <ul style="list-style-type: none"> ・ ネット上で個人情報があぶりだされ、拡散されていく場面 (1分45秒~12分54秒)  <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS上の問題点について自由に討論している場面 (12分54秒~25分11秒) 	○開始から1分45秒のタイトルの場面で一時停止し、個人情報について知っていることを発表する。 ○可能であれば、インターネット通販サイト、ツイッター、フェイスブックなどのサイトを提示する。 ○12分54秒の「今ある事実。こんなことなんです。」のナレーション後一時停止し、個人情報の抽出のされ方や、拡散のされ方について板書を行う。 ○検索やGPS、地図サービスについての補足も行う。 ○25分11秒の「民主主義という言葉から言うと、今のほうがまだましだったかもしれない。」のナレーション後、停止し、SNS上の問題について考える
10分	③ 番組視聴後、感想を話し合い、意見をまとめる。 ・ 番組を視聴して思ったことについて、意見を出す。 ・ 「ネット社会の怖さを学ぶ機会にちょうどいい。」といった意味について考える。 ・ 次時の学習内容を知る。	○自由に意見が言えるよう配慮する。 ○情報を発信する上で、注意しなければならない点をまとめる。 ○拡散された個人情報を削除するにはどうすれば良いのか、問題を投げかける。
5分	① 前時の学習を振り返る。	○ 前時の学習から、本時の学習につながるようキーワードなどを使い想起する。
30分	② 番組を視聴しながら考える。  <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報を守る3つの権利を説明する場面 (25分11秒~30分22秒)  <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい考え方「プライバシー・バイ・デザイン」について、説明の場面 (30分22秒~38分19秒)  <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心できるネット社会実現のために話し合っている場面 (38分19秒~終わり) 	○30分22秒の説明が終わる場面で一時停止し、「個人情報保護法」、「プロバイダ責任制限法」、「忘れられる権利」の3つの権利について黒板にまとめる。 ○38分19秒の「まさにヨーロッパでも言われ始めている考え方ですね。」のナレーション後一時停止し、黒板にまとめる。 ○安心できるネット社会を実現させるためには、どうすれば良いのか、考えながら視聴するよう話す。
10分	③ 番組視聴後、感想を話し合い、意見をまとめる。	○ 今までの自分を振り返り、これまでの使い方と比較しながら意見を出し合い、これからの方向性を考える。